

資料 9

様式1(第2条関係)

平成24年 3月 2日

長久手町教育委員会 御中

〒480-1118

申請者 住 所 愛知県長久手市横道41-100

団 体 名 トヨタ自動車株式会社
トヨタ博物館

代表者氏名 館長 川本 常敬

連絡先電話番号 0561-63-5151



後援) 推薦名義の使用について(依頼)

下記のとおり行事を開催しますので、後援・推薦名義使用を承認してください。

記

行 事 名	企画展『浅井貞彦写真展「60年代 街角で見たクルマたち ~懐かしい昭和の時代へタイムスリップ~」』
行 事 の 目 的	常設展(自動車100年の歴史を体系的に展示)の補完、及び時宜を得た調査・研究内容の発表
主 催	トヨタ博物館
その他の後援・推薦依頼先	愛知県教育委員会
開 催 の 期 日	平成24年 4月21日(土)~平成24年 7月 1日(日)
開 催 の 場 所	トヨタ博物館
入 場 料	無料 (企画展は通常の常設展入館料で見学可能)
対 象 者	一般来館者
前 回 の 開 催 日	平成24年1月24日(火)~平成24年4月8日(日) <i>現在開催中</i>
内 容	クルマの楽しみ方のひとつは写真を撮ること。本企画展では浅井貞彦氏の白黒写真コレクションの中から、昭和30年代に撮られた約300点を展示する。車だけでなく、日本の風景、人々の生活も写されており、年配の世代には懐かしさを、若い世代には現在とは全く違う半世紀前のリアルな日本の様子を感じてもらおうと同時に、クルマや写真、昭和時代などへの興味喚起もはかる。

※ 新規申請の場合は、会則・会員名簿・予算書・沿革等を添付すること。

※ 学生の発表会は、学校の発行するクラブ証明書を添付すること。





2012年2月22日
社会貢献推進部
歴史文化室
トヨタ博物館学芸G

2012年春の企画展について

1. タイトル: 浅井貞彦写真展「60年代 街角で見たクルマたち ～懐かしい昭和の時代へタイムスリップ～」
2. 実施時期: 2012年4月21日(土)～7月1日(日)

3. 概要

(1) 内容・主旨

クルマは様々な楽しみ方があり、そのひとつは写真を撮ること。本企画展では、中学生のときから60年以上も趣味でクルマの写真を撮り続けてこられた浅井貞彦氏の白黒写真コレクションの中から、昭和30年代に撮られた約300点を展示する。

クルマだけでなく、日本の風景、人々の生活も写されており、年配の世代には懐かしさを、若い世代には現在とは全く違う半世紀前のリアルな日本の様子を感じてもらおうと同時に、クルマや写真、昭和時代などへの興味喚起もはかる。

(2) 展示内容

①写真: 1957～1967年に撮影された写真約300点を5つに分類して展示

5つの分類: 新車、アメリカ車、ヨーロッパ車、日本車、珍車

②車両: 新車以外の各ゾーンに1台ずつ、計4台を展示

フォードマスタング(1964)、シトロエン DS19(1958)、プリンススカイライン(1960)、トヨペットカスタムスポーツ(1960)

③その他: 浅井氏のカメラ、当時の雑誌、カタログほか

④子ども向けのパネル: 当時のクルマに関する知識を勉強できる内容

(3) 連携イベント【詳細は別紙】

①撮影会「昔のカメラでトヨタ2000GT(ボンドカー)を撮ろう」

実施日: 4月22日(日)、5月20日(日)、6月24日(日)

・マニュアルフォーカス1眼レフ未経験者にピント合わせとシャッター押し、フィルム巻上げを体験してもらう。

・撮影写真は新館3階ギャラリーで一定期間展示。

②浅井貞彦・高島鎮雄トークショー「懐かしい昭和の時代、思い出のクルマ」

実施日時: 5月20日(日)13:30-15:00

(4) 予算: 680万円(展示650万円【見積もり書は別紙】、イベント30万円)

(5) 展示施工業者: 電広エイジェンシー

以上/山田

トヨタ博物館 企画展

浅井貞彦写真展「60年代 街角で見たクルマたち

～懐かしい昭和の時代へタイムスリップ～」

収支予算書

収 入	主催者負担金	6,800,000円
-----	--------	------------

支 出	1.展示造作費	6,500,000円
	2.諸費用	300,000円
	合計	6,800,000円

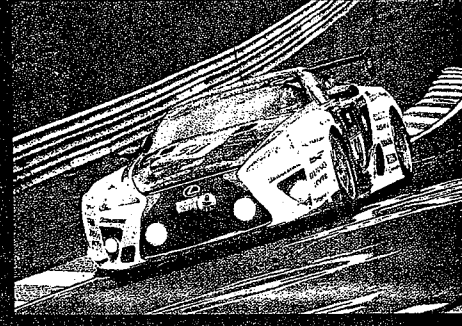
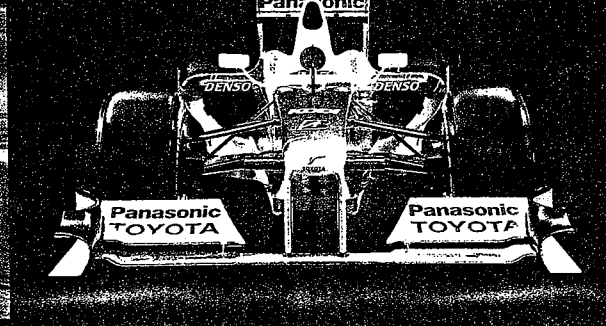
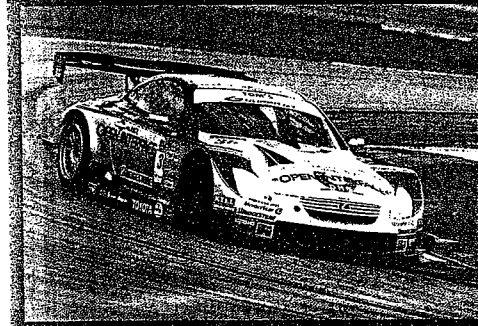
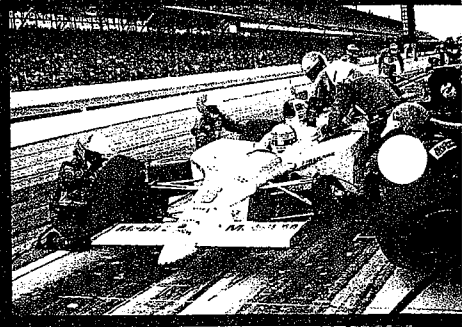
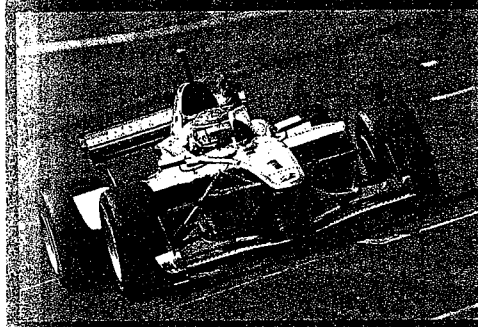
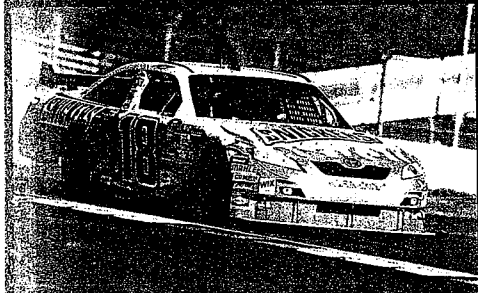
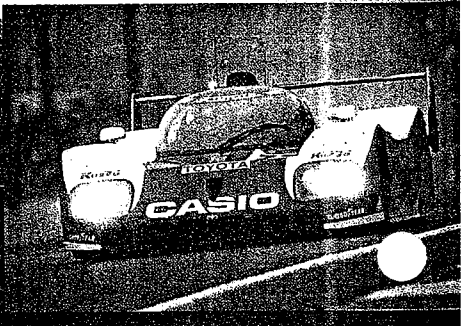
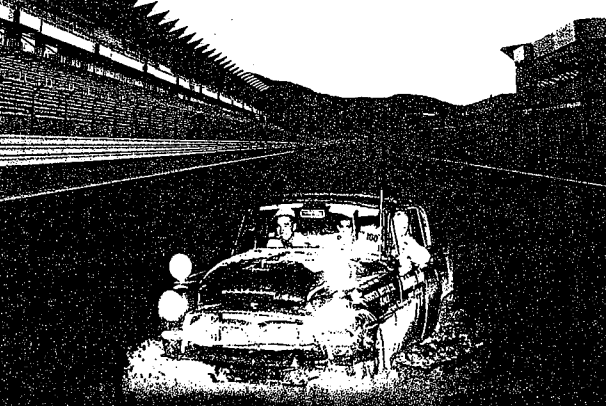
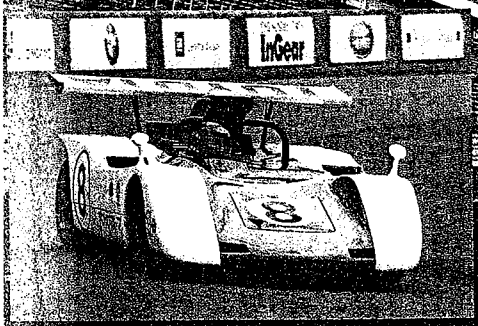
差引残額	0円
------	----

トヨタ博物館企画展

トヨタモータースポーツコレクション TOYOTA MOTOR SPORTS COLLECTION

2012/1/24 (火) - 4/8 (日)

本館2階 特別展示室



トヨタ博物館 TOYOTA AUTOMOBILE MUSEUM

開館時間 ● 9:30 - 17:00 (入館受付は16:30まで)

休館日 ● 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

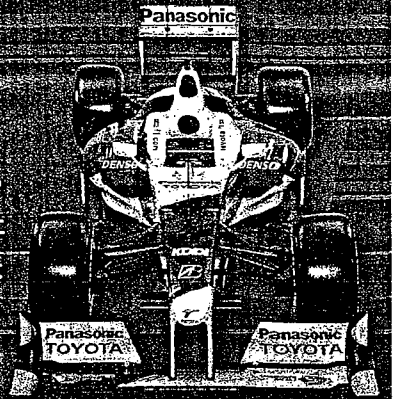
入館料 ● 大人1,000円 シルバー500円 中高生600円 小学生400円
(消費税込み 団体割引あり)

後援: 長久手市教育委員会

協力: トヨタ紡織(株)

トヨタ モータースポーツ コレクション

近年世の中では、電気自動車やハイブリッドカー、低燃費車などのエコカーに焦点が当てられてきています。しかし一方で、走りの楽しさは、クルマの本質のひとつです。走りを楽しむ自動車レースは自動車の登場とともに始まり、いつの時代もモータースポーツと自動車開発は密接に関係して来ましたが、自動車の高性能化や安全性に関する最先端技術の多くがモータースポーツを通して実用化され、今日の自動車に使われています。今回の企画展はトヨタモータースポーツの歩みを中心に、最高の技術を搭載した車両を展示し、そこで生まれた熱いドラマを感じていただきたいと思ひます。これからのモータースポーツにはハイブリッド車やEVなど、新たな展開が予想されますが、走りを楽しむための技術開発が留まることはないでしょう。また、今年は各社からスポーツモデルが発表されるといわれます。それぞれのモータースポーツDNAの違いや、その変遷も楽しめる年になりそうです。



F1 TF109 2009年



TOYOTA 7 1969年
日本カンナム 富士 2000 マイルレース優勝



Celica GT-Four ST185 1993年
WRC オーストラリアラリー優勝



LEXUS SC430 2006年
スーパーGT GT500 優勝



LEXUS LFA 2010年
独ニルブルグリング24時間耐久レース
クラス優勝

企画展連動イベント

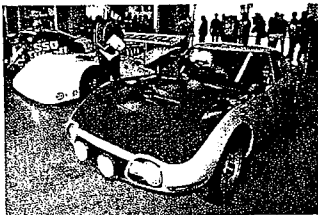
「2000GT(ドライアル)の走行披露&トヨタ7の展示」

トヨタワークスチームでレーシングドライバーとして活躍された細谷四方洋氏の解説で、トヨタ2000GTドライアルの走行披露とトヨタ7を展示します。

日時：3月24日(土) 1回目 11:00~
2回目 14:00~

場所：トヨタ博物館 P1駐車場

(雨天時は走行披露は中止し、細谷氏による車両解説のみ新館1階にて開催)



他にも、レースの関連資料を展示します。

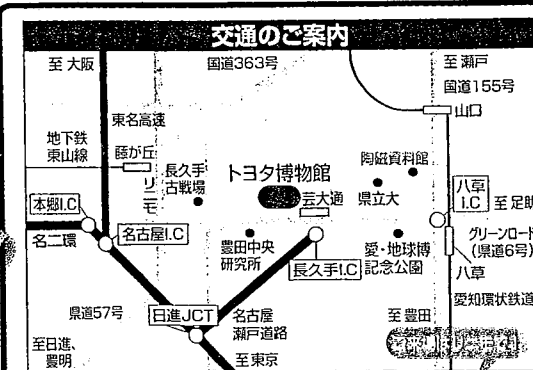
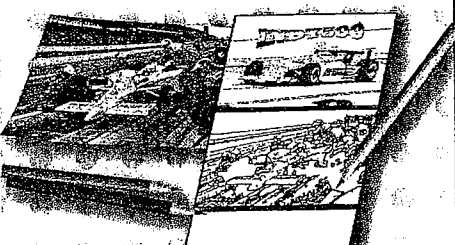
- ・レーシングスーツ、ヘルメット、トロフィー、ピット作業ツール等
- ・乗車可能なF1ボディ(土日祝のみ)
- ・LFA ニルブルグリング 24時間耐久レース仕様シート
協力：トヨタ紡織(株)

展示車は、都合により変更することがあります。

企画展連動 図書室イベント 「モータースポーツ車の4コマ漫画を描こう！」

展示車や図書室の資料を見て、君だけの4コマ漫画をつくろう！

- ・開催日時：3/24(火)~4/8日(日) 9:30~17:00
- ・場所：新館3階 図書室(無料/マン)



- 地下鉄東山線藤が丘駅よりリニモに乗り換え豊大通駅下車、徒歩5分
- 名古屋瀬戸道路、長久手ICより西へ0.4kmグリーンロード沿い
- 東名名古屋IC、名二環本郷ICより東へ4kmグリーンロード沿い

2012年3月17日(土)~4月1日(日)
小学生 入館無料!

トヨタ博物館

<http://www.toyota.co.jp/Museum/index-j.htm>

開館時間 9:30~17:00(入館受付は16:30まで)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

〒480-1118 愛知県長久手市横道 41-100
TEL 0561-63-5151

詳しくはホームページをご覧ください! トヨタ博物館



検索

長久手市教育委員会の後援、推薦審査基準

(行事名 企画展『浅井貞彦写真展「60年代街角で見たクルマたち～懐かしい昭和の時代へタイムスリップ～」』)

審 査 項 目		判断 (事務局が該当に○印)	
		適	否
催し物の内容	目的が明確なものか	○	
	時代の進歩に応じているものか	○	
	生活、経験、興味に即しているものか	○	
	教養を高め、文化の向上に資するものか	○	
	豊かな情操を養うものであるか	○	
催し物の目的その他	営利を目的としていないか	○	
	有料である場合、料金が情勢に即しているか	/	
	公序良俗に反するおそれがないか	○	
	商業的又は政治的な宣伝を意図するものでないか	○	
	社会的悪影響を及ぼすおそれのないものであるか	○	
	映画等は、国・地方公共団体又は教育委員会の後援又推薦があるか (他で開催された実績があるか)	/	
	市民を対象とするものであり、一地区に限らず、会場が適切であるか	○	
	有料で後援申請をする場合、国又は地方公共団体の主催又は後援のもの (愛知県教育委員会) であること及び公共的団体が主催するものであること	/	
	申請時において、料金や催し物の内容が明確になっているか (予定、未定となっていないか)	○	
主催者について	特定の政治団体に関するものでないか	○	
	特定の宗教団体に関するものでないか	○	
	存在及び組織が明確で、事務遂行能力が十分であると判断できるか	○	

H24.3.6

確認済
戸谷純 